

緊急時対応型コミュニケーション支援システムと運用手法の提案

松村憲一 (大阪大学大学院工学部研究科)
西田豊明 (京都大学大学院情報学研究科)

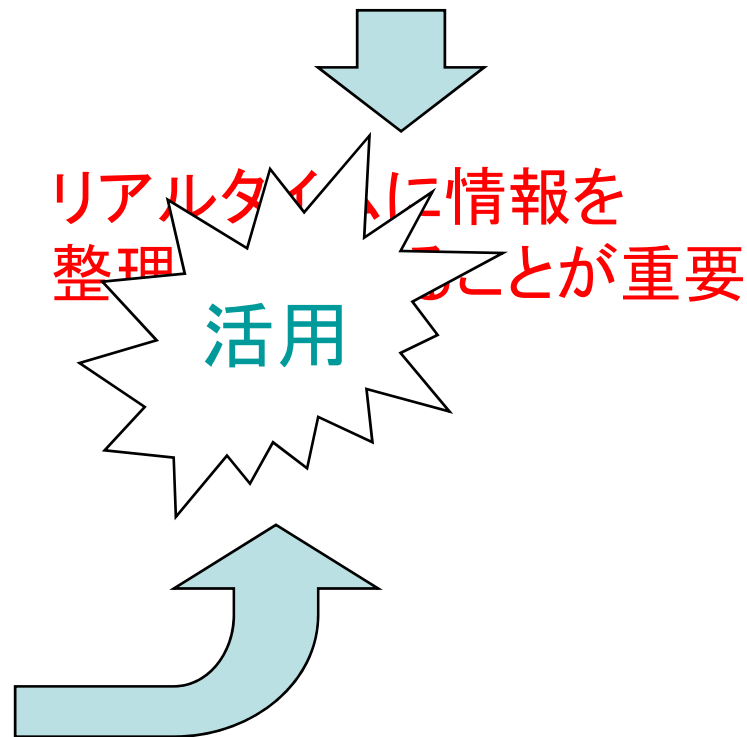
● 緊急時の特徴

- 状況の変化が早い。
- 情報が錯綜する。

● 平常時

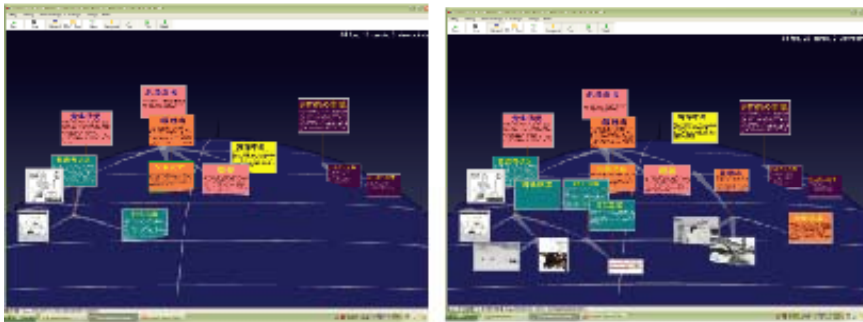
- 状況の変化が比較的緩やか。
- コミュニケーションの継続が重要

適切な意思決定, 対応策の
策定が求められる。

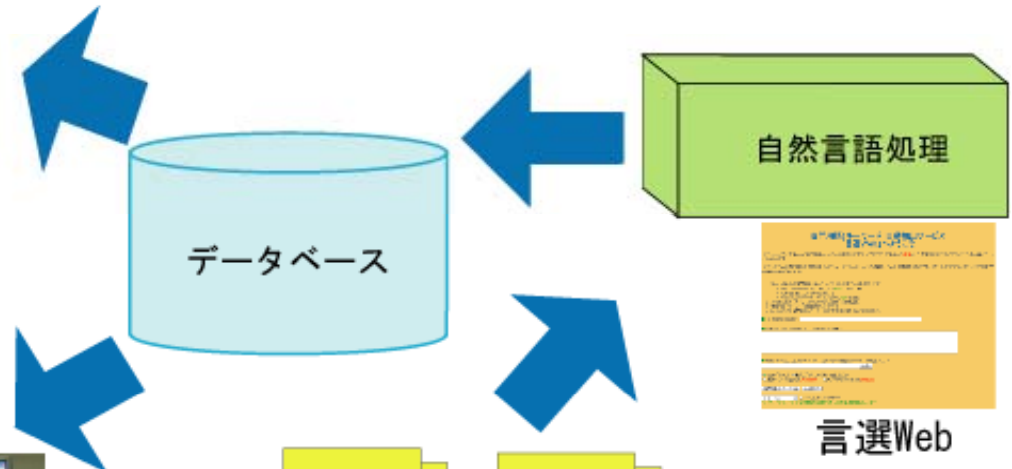


システム概要

①緊急時情報整理支援（知球システム）



③データベース作成支援システム



④情報提供支援



②平常時におけるコミュニケーション支援